

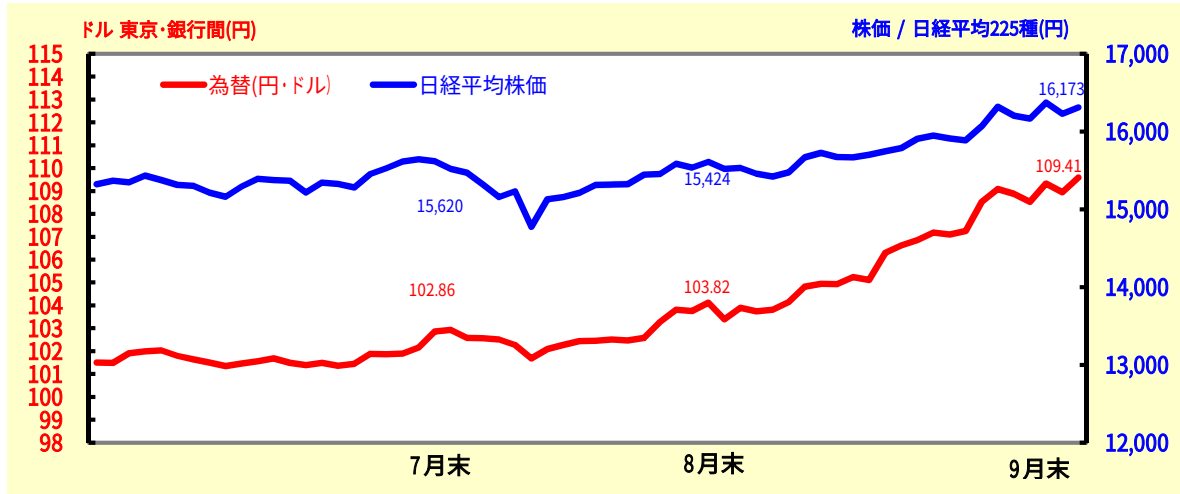
みらいしんきん Report

景気動向調査のまとめ

調査期間 平成26年7月～9月

大分みらい信用金庫では、3ヶ月毎に「中小企業景気動向調査」を実施しています。

株価と為替の動き



調査内容

平成26年7～9月期の業況/平成26年10～12月期の業況予想

今回の調査実施時期

平成26年9月中旬

調査先数

大分市・別府市・中津市・宇佐市・豊後高田市・由布市・日出町・福岡県築上郡(事業所215先)

調査先業種内訳

製造業	31先	小売業	61先
卸売業	25先	サービス業	60先
建設業	22先	不動産業	16先

調査方法

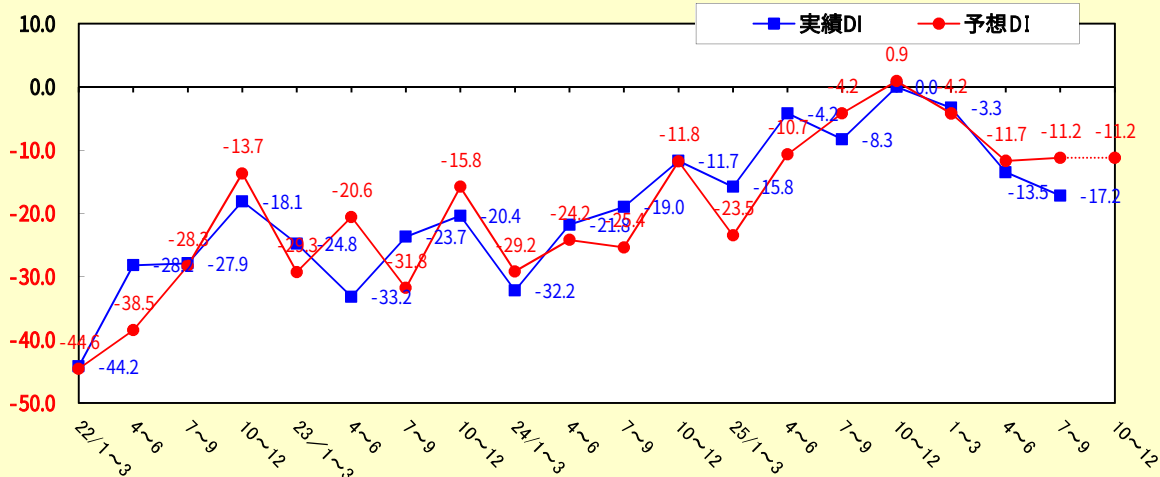
面接・聞き取りによる感触調査

分析方法

各質問項目で、「増加」(上昇)したとする事業所の全体に占める割合と、「減少」(下降)したとする事業所の割合との差(判断DI)で分析しています。

県内経済概況

業況判断・実績DI/予想DI値推移



業種別天気図

表の見方



DI:25以上 DI:15~24 DI:0~14 DI:▲1~▲14 DI:▲15~▲24 DI:▲25以下

		7~9月期実績				10~12月期予想			
		総合	別府	大分	県北	総合	別府	大分	県北
総	合	▲17.2	▲18.7	▲27.4	7.5	▲11.2	▲21.1	▲14.3	17.5
製	造	▲12.9	▲31.2	▲40.0	30.0	▲9.6	▲37.5	▲20.0	40.0
小	売	▲31.1	▲38.4	▲29.6	▲12.5	▲25.0	▲36.0	▲22.2	0.0
卸	売	▲40.0	▲11.1	▲70.0	▲33.3	▲24.0	▲11.1	▲50.0	0.0
サ	ー	▲11.6	▲10.7	▲14.2	0.0	▲3.3	▲14.2	3.5	25.0
建	設	9.0	20.0	▲22.2	37.5	9.0	20.0	▲11.1	25.0
不	動	6.2	14.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

7月～9月の県内経済概況

(当金庫景気動向調査まとめ)

7月～9月の調査地区全域における企業の景況感を示す総合業況DIは▲17.2となり、前期比3.7ポイント下降、前年同期比8.9ポイント下降となっています。

業種別の状況は、製造業は▲12.9となり、前年同期比16.0ポイント下降、小売業は▲31.1となり前年同期比9.8ポイント上昇、卸売業は▲40.0となり、前年同期比32.0ポイント下降、サービス業は▲11.6となり、前年同期比10.0ポイント下降、建設業は9.0となり、前年同期比22.8ポイント下降、不動産業は6.2となり、前年同期比6.3ポイント下降となっています。

地域別では、別府地区が▲18.7となり、前年同期比7.8ポイント下降、大分地区が▲27.4となり、前年同期比13.1ポイント下降、県北地区が7.5となり、前年同期比2.5ポイント下降となっています。

業 種 別 景 況

製 造 業

● 当期(7月～9月)の景況

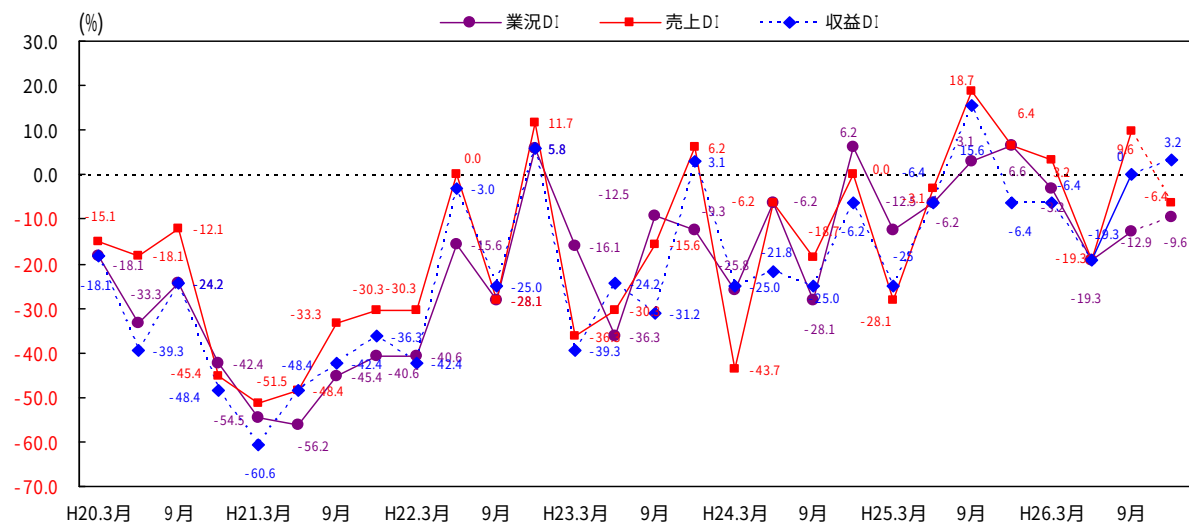
全域における業況DIは▲12.9となり前期比6.4ポイント上昇、前年同期比16.0ポイント下降となっています。売上DIは9.6となり前期比28.9ポイント上昇、前年同期比9.1ポイント下降となっています。収益DIは0.0となり前期比19.3ポイント上昇、前年同期比15.6ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が▲31.2となり前期比12.5ポイント下降、前年同期比25.4ポイント下降で、大分地区が▲40.0ポイントとなり前期比20.0ポイント上昇、前年同期比80.0ポイント下降、県北地区が30.0となり前期比30.0ポイント上昇、前年同期比30.0ポイント上昇となっています。

● 来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは、▲9.6となり今期比3.3ポイント上昇となっています。売上予想DIは▲6.4となり今期比16ポイント下降となっています。収益予想DIは3.2となり今期比3.2ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲37.5、大分地区が▲20.0、県北地区が40.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	23.9%
同業者間の競争激化	14.0%
原材料高	8.4%
利幅の縮小	8.4%
人手不足	5.6%

最重要経営施策

販路拡大	28.9%
経費節減	20.2%
新製品・技術開発	13.0%
教育訓練強化	11.5%
人材確保	5.7%
教育訓練強化	5.7%

経営者のみなさまの主なコメント

- 技術者の高齢化が課題。(その他製造業)
- インターネット販売を検討している。(漬物製造)
- 設備老朽化への対応を検討している。(食品加工)
- 昨年同時期と比較すると売上、収益ともやや減少傾向にある。(食品加工)
- 人手は適正であるが今後は仕事量の減少により人員過剰となっていくかもしれない。(竹製品製造)
- 仕入価格は少し上昇している。消費税増税に伴い販売数量は低下。利益確保のため努力が必要。(金属加工)
- アベノミクス効果は、当社ではあまりない。消費税が来年10%になると、ますます厳しくなる。(食品加工)

小 売 業

● 当期(7月～9月)の景況

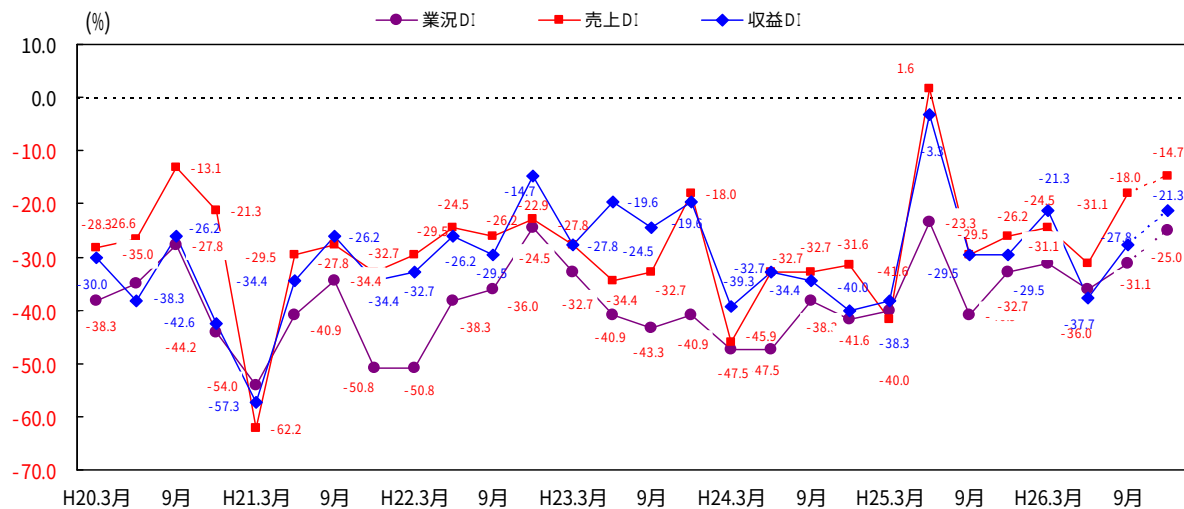
全域における業況DIは▲31.1となり前期比4.9ポイント上昇、前年同期比9.8ポイント上昇となっています。売上DIは▲18.0となり前期比13.1ポイント上昇、前年同期比11.5ポイント上昇となっています。収益DIは▲27.8となり前期比9.9ポイント上昇、前年同期比1.7ポイント上昇となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が▲38.4となり前期比7.7ポイント上昇、前年同期比7.7ポイント上昇で、大分地区が▲29.6となり前期比7.4ポイント下降、前年同期比14.8ポイント上昇で、県北地区が▲12.5となり前期比37.5ポイント上昇、

● 来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは▲25.0となり今期比6.1ポイント上昇となっています。売上予想DIは▲14.7となり、3.3ポイント上昇となっています。収益予想DIは▲21.3となり今期比6.5ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲36.0、大分地区が▲22.2、県北地区が0.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	26.6%
同業者間の競争激化	15.8%
大型店競争激化	12.9%
利幅縮小	10.7%
商店街の集客力低下	5.7%

最重要経営施策

経費節減	71.4%
売筋商品取扱	42.8%
宣伝・広告強化	38.7%
品揃え改善	28.5%
仕入先開拓・選別	16.3%

経営者のみなさまの主なコメント

- 消費税増税後の反動減が影響しているが、中古車販売やメンテナンスの強化を実施することにより改善を図っている。(自動車小売業)
- 増税後の影響は全くなく常に店内は満席であり、売上収益共に順調である。(雑貨販売、カフェ)
- 地域の高齢化による売上の減少が顕著である。経済の好転は感じられない。(酒類小売)
- 店舗前の道路交通量が増えたことで、逆に立ち止まる人が減っている(車の流れで通りすぎてしまう)。(酒類小売)
- 口コミ等を中心に新規客も増えている。駅ビル開業を控えており、広告宣伝等を強化していく方針。(衣類販売)

卸 売 業

● 当期(7月～9月)の景況

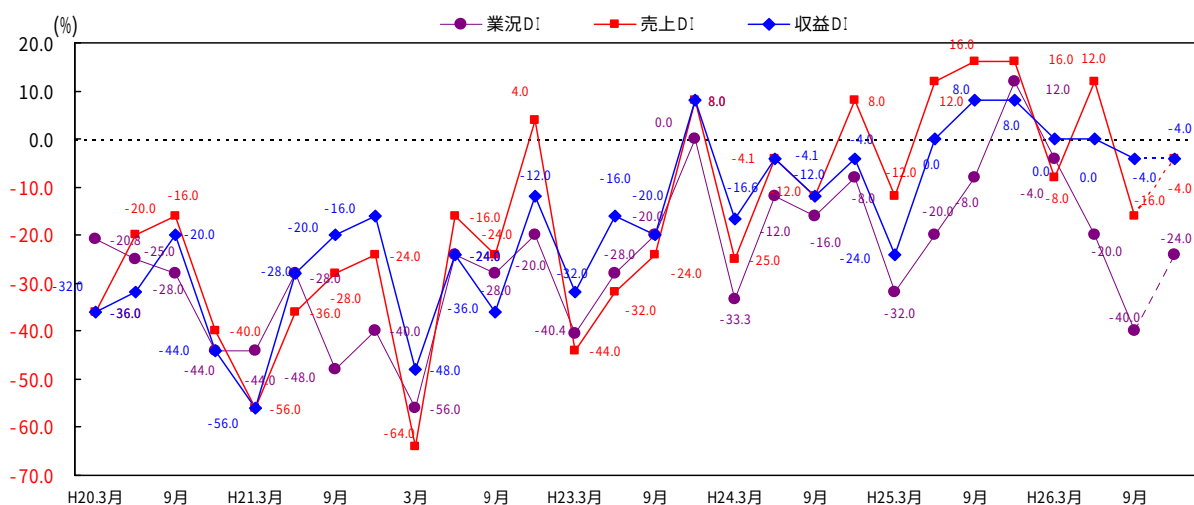
全域における業況DIは▲40.0となり前期比20.0ポイント下降、前年同期比32.0ポイント下降となっています。売上DIは▲16.0となり、前期比28.0ポイント下降、前年同期比32.0ポイント下降となっています。収益DIは▲4.0となり前期比4.0ポイント下降、前年同期比12.0ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が▲11.1となり前期比11.1ポイント上昇し、前年同期比同水準で、大分地区が▲70.0となり前期比50.0ポイント下降、前年同期比60.0ポイント下降、県北地区が▲33.3となり前期比16.7ポイント下降、前年同期比33.3ポイント下降となっています。

● 来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは、▲24.0となり今期比16.0ポイント上昇となっています。売上予想DIは▲4.0となり今期比12.0ポイント上昇となっています。収益予想DIは▲4.0となり、今期比同水準となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲11.1、大分地区が▲50.0、県北地区が前期比同水準となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	23.7%
利幅縮小	16.9%
同業者間の競争激化	13.5%
天候不順	8.4%
取引先減少	6.7%
販売商品不足	6.7%

最重要経営施策

経費節減	36.7%
販路拡大	26.5%
品揃えの充実化	12.2%
情報力強化	6.1%
特になし	6.1%
新規事業着手	6.1%

経営者のみなさまの主なコメント

- 秋以降の売上げが流動的で資金繰りに注意を要す。(水産物卸売業)
- 業況は平行線で推移、後継者難が課題である。(水産物卸売業)
- アベノミクスの効果の実感はまだくない。(身のまわり品卸売業)
- 事業継承を本格化させていく。(塗料卸)
- 消費税増税の反動でやや売上げが減少している。(バイク用品卸)
- 水産部仲卸内では業況は安定している。(水産物卸)

サービス業

● 当期(7月～9月)の景況

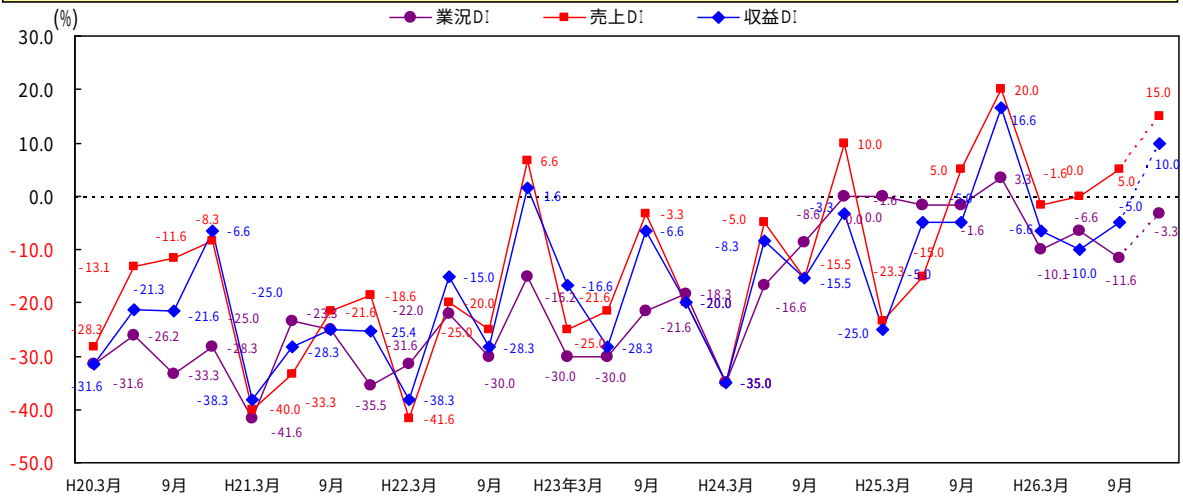
全域における業況DIは▲11.6となり前期比5.0ポイント下降し、前年同期比10.0ポイント下降となっています。売上DIは5.0となり前期比5.0ポイント上昇、前年同期比同水準となっています。収益DIは▲5.0となり前期比5.0ポイント上昇、前年同期比同水準となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が▲10.7となり前期比14.3ポイント上昇し、前年同期比21.4ポイント下降し、大分地区が▲14.2となり前期比24.9ポイント下降し、前年同期比3.6ポイント上昇で、県北地区が0.0となり前期比同水準、前年同期比25.0ポイント下降しています。

● 来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは▲3.3となり今期比8.3ポイント上昇となっています。売上予想DIは15.0となり今期比10.0ポイント上昇となっています。収益予想DIは10.0となり今期比15.0ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が▲14.2、大分地区が3.5、県北地区が25.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

売上停滞・減少	18.6%
同業者間の競争激化	18.6%
材料価格の上昇	11.0%
利幅縮小	9.6%
人手不足	6.8%

最重要経営施策

販路拡大	23.5%
経費節減	22.7%
宣伝・広告強化	11.7%
人材確保	9.5%
技術力強化	8.8%
店舗・設備改装	5.8%
教育訓練強化	5.1%

経営者のみなさまの主なコメント

- 成長戦略にはあまり期待していない。よって、現状推移を予測してる。(その他サービス業)
- 消費税増税以降顧客が減少傾向にある。昨年と比較して海外(欧米)からの旅行者が増加している。(旅館業)
- 韓国の旅客船の沈没事故以降旅行者が減少している。(ホテル業)
- 例年夏休みシーズンは大幅な売上増加となる月であるが、今年は6月から売上が不調であり、台風でのキャンセルも相次ぎ売上は減少した。(旅館業)
- 外国人観光客が少しずつ増加しつつある。今後さらなるアベノミクス効果を期待している。別府市全体に観光客が増加する工夫を模索中である。(観光業)
- 現状は十分な人手を保有しているが高齢化も進んでおり、今後の担い手の育成が課題である。(整骨院)

建設業

● 当期(7月～9月)の景況

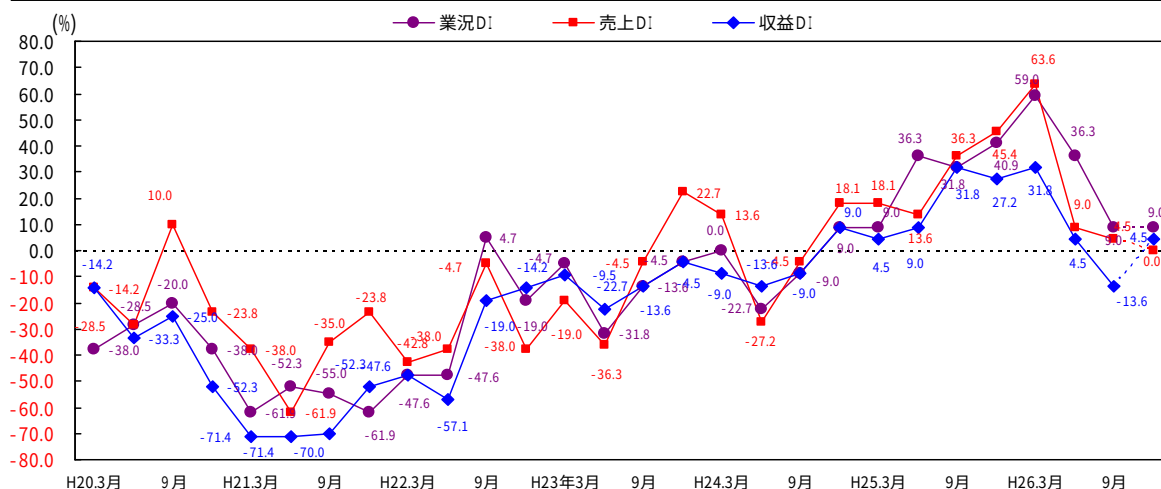
全域における業況DIは9.0となり前期比27.3ポイント下降、前年同期比22.8ポイント下降となっています。売上DIは4.5となり前期比4.5ポイント下降、前年同期比31.8ポイント下降となっています。収益DIは▲13.6となり前期比18.1ポイント下降、前年同期比45.4ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が20.0となり前期比20.0ポイント下降、前年同期比同水準で、大分地区が▲22.2となり前期比33.3ポイント下降、前年同期比55.5ポイント下降で、県北地区が37.5となり前期比25.0ポイント下降、前年同期比同水準となっています。

● 来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは9.0となり今期比同水準となっています。売上予想DIは0.0となり今期比4.5ポイント下降となっています。収益予想DIは4.5となり今期比18.1ポイント上昇となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が20.0、大分地区が▲11.1、県北地区が25.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

人手不足	22.0%
同業者間の競争激化	18.0%
材料価格の上昇	14.0%
利幅縮小	14.0%
売上停滞・減少	10.0%
天候不順	10.0%

最重要経営施策

経費節減	20.0%
人材確保	20.0%
情報力強化	17.7%
販路拡大	15.5%
技術力向上	13.3%

経営者のみなさまの主なコメント

- 施設新設にともなう、周辺関連道路整備事業等を中心に受注は順調である。(総合工事業)
- 法人税率の軽減によって設備投資を促進させることはない。(総合建設業)
- 消費税増税後の反動でやや売上が減少したが、回復傾向にある。(住宅販売)
- 材料価格の高騰が今後の課題。(室内装飾業)
- 工事請負件数、金額が落込み傾向にある。(住宅建築・リフォーム)

不 動 産 業

● 当期(7月～9月)の景況

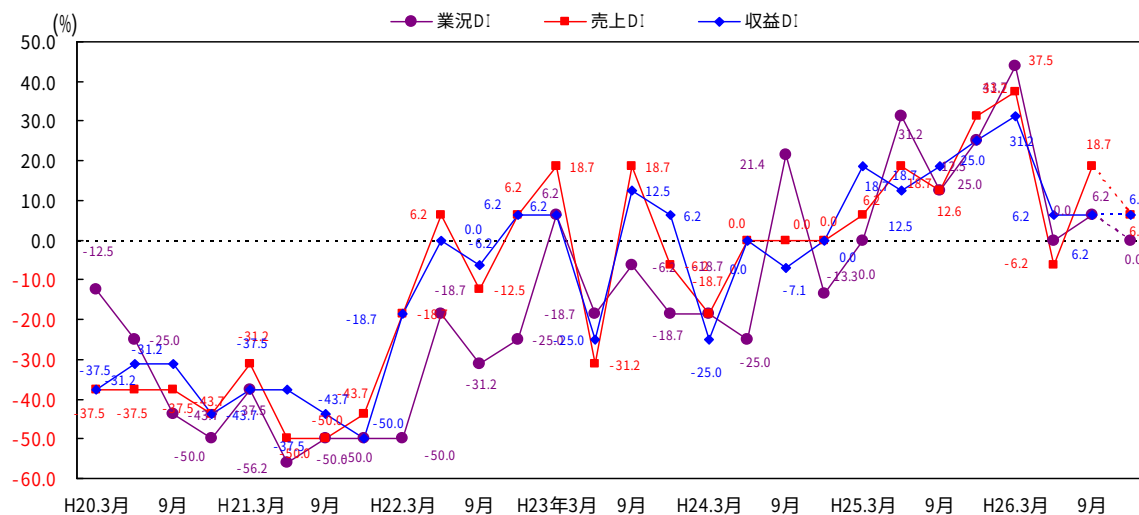
全域における業況DIは、6.2となり前期比6.2ポイント上昇、前年同期比6.3ポイント下降となっています。売上DIは18.7となり前期比24.9ポイント上昇、前年同期比6.2ポイント上昇となっています。収益DIは6.2となり前期比同水準、前年同期比12.5ポイント下降となっています。

地域別の業況DIでは、別府地区が14.2となり前期比28.4ポイント上昇、前年同期比14.2ポイント上昇で、大分地区が0.0となり前期比同水準、前年同期比20.0ポイント下降、県北地区が0.0となり前期比25.0ポイント下降、前年同期比25.0ポイント下降となっています。

● 来期(10月～12月)の見通し

全域における業況予想DIは0.0となり、今期比6.2ポイント下降となっています。売上予想DIは6.2となり、今期比12.5ポイント下降となっています。収益予想DIは6.2となり、今期比同水準となっています。

地域別の業況予想DIでは、別府地区が0.0、大分地区が0.0、県北地区が0.0となっています。



経営上の問題点と重要経営施策

経営上の問題点

同業者間の競争激化	20.0%
問題なし	16.6%
商品物件不足	13.3%
人手不足	13.3%
利幅縮小	10.0%

最重要経営施策

情報力強化	23.5%
宣伝・広告強化	17.6%
経費節減	14.7%
販路拡大	14.7%
不動産の有効活用	11.7%

経営者のみなさまの主なコメント

- 消費税増税後、不動産の動きが鈍い。(不動産仲介業)
- 前期比では売上収益ともに増加しているが、営業地区内で売物件等が減少している。今後の商品物件の確保が課題となっている(不動産仲介業)
- 宅地開発用の土地を探しているが、なかなか希望通りの物件がない。(仲介・管理・建築)
- 女性営業のキメ細かさで売上は安定推移している。(不動産仲介業)

D I 数 値

全域合計

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	7月～9月実績	△ 17.2	△ 12.9	△ 31.1	△ 40.0	△ 11.6	9.0	6.2
	10月～12月予想	△ 11.2	△ 9.6	△ 25.0	△ 24.0	△ 3.3	9.0	0.0
売 上	7月～9月実績	△ 2.3	9.6	△ 18.0	△ 16.0	5.0	4.5	18.7
	10月～12月予想	△ 0.9	△ 6.4	△ 14.7	△ 4.0	15.0	0.0	6.2
受 注 残	7月～9月実績	5.7	6.4	***	***	***	4.5	***
	10月～12月予想	0.0	△ 3.2	***	***	***	4.5	***
施工高	7月～9月実績	9.1	***	***	***	***	9.0	***
	10月～12月予想	0.0	***	***	***	***	0.0	***
収 益	7月～9月実績	△ 10.7	0.0	△ 27.8	△ 4.0	△ 5.0	△ 13.6	6.2
	10月～12月予想	△ 2.3	3.2	△ 21.3	△ 4.0	10.0	4.5	6.2
販売価格	7月～9月実績	14.7	13.3	3.2	31.0	18.3	13.6	18.7
	10月～12月予想	5.5	10.0	△ 4.9	20.0	4.4	9.0	12.5
仕入価格	7月～9月実績	36.0	20.0	19.6	48.0	45.0	63.6	37.5
	10月～12月予想	24.3	23.3	6.5	32.0	30.0	50.0	25.0
在庫	7月～9月実績	1.9	0.0	6.5	4.0	***	0.0	△ 12.5
	10月～12月予想	1.9	0.0	8.1	0.0	***	0.0	△ 12.5
資金繰り	7月～9月実績	△ 15.0	△ 10.0	△ 30.0	△ 8.0	△ 10.0	△ 13.6	0.0
	10月～12月予想	△ 10.8	△ 10.0	△ 25.0	△ 4.0	△ 3.3	△ 9.0	0.0
残業時間	7月～9月実績	0.9	6.4	△ 6.5	0.0	0.0	18.1	0.0
	10月～12月予想	2.3	0.0	1.6	0.0	3.3	4.5	6.2
人手状況	7月～9月実績	△ 20.0	△ 3.2	△ 8.1	△ 4.0	△ 40.0	△ 36.3	△ 25.0
	10月～12月予想	△ 19.2	△ 3.2	△ 5.0	△ 4.0	△ 36.6	△ 45.4	△ 25.0

別府地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	7月～9月実績	△ 18.7	△ 31.2	△ 38.4	△ 11.1	△ 10.7	20.0	14.2
	10月～12月予想	△ 21.1	△ 37.5	△ 36.0	△ 11.1	△ 14.2	20.0	0.0
売 上	7月～9月実績	5.5	△ 18.7	△ 7.6	11.1	25.0	0.0	28.5
	10月～12月予想	△ 11.0	△ 37.5	△ 15.3	22.2	△ 3.5	△ 20.0	0.0
受 注 残	7月～9月実績	△ 9.5	△ 12.5	***	***	***	0.0	***
	10月～12月予想	△ 14.3	△ 18.7	***	***	***	0.0	***
施工高	7月～9月実績	20.0	***	***	***	***	20.0	***
	10月～12月予想	0.0	***	***	***	***	0.0	***
収 益	7月～9月実績	△ 8.8	△ 37.5	△ 19.2	0.0	17.8	△ 40.0	0.0
	10月～12月予想	△ 11.0	△ 31.2	△ 19.2	11.1	△ 7.1	0.0	14.2
販売価格	7月～9月実績	6.6	6.2	△ 3.8	22.2	10.7	20.0	0.0
	10月～12月予想	0.0	0.0	△ 7.6	22.2	0.0	0.0	0.0
仕入価格	7月～9月実績	26.4	18.7	11.5	44.4	35.7	60.0	14.2
	10月～12月予想	23.1	25.0	19.2	33.3	25.0	40.0	0.0
在庫	7月～9月実績	3.2	0.0	11.5	11.1	***	0.0	△ 28.5
	10月～12月予想	0.0	0.0	7.6	0.0	***	0.0	△ 28.5
資金繰り	7月～9月実績	△ 13.2	△ 18.7	△ 30.7	11.1	△ 7.1	0.0	0.0
	10月～12月予想	△ 9.9	△ 18.7	△ 26.9	11.1	0.0	0.0	0.0
残業時間	7月～9月実績	2.2	△ 6.2	△ 3.8	0.0	10.7	40.0	△ 14.2
	10月～12月予想	3.3	△ 6.2	8.0	0.0	3.5	20.0	0.0
人手状況	7月～9月実績	△ 25.3	△ 6.2	△ 7.6	0.0	△ 57.1	△ 60.0	△ 14.2
	10月～12月予想	△ 20.0	0.0	0.0	0.0	△ 50.0	△ 60.0	△ 14.2

大分地区

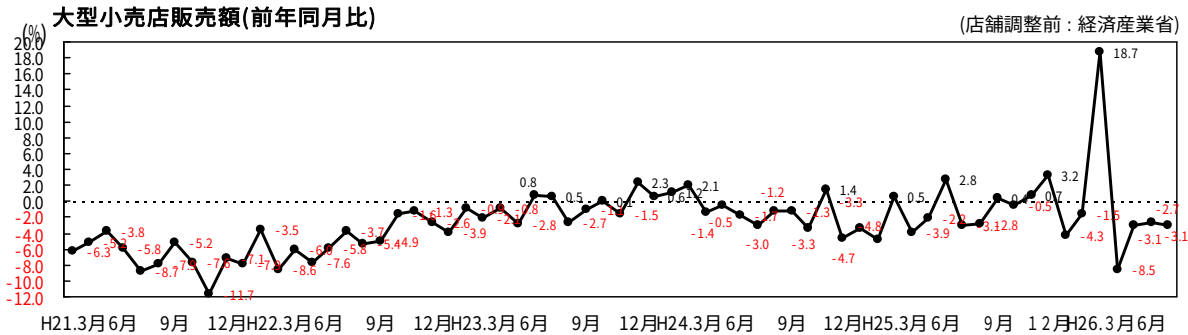
		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	7月～9月実績	△ 27.4	△ 40.0	△ 29.6	△ 70.0	△ 14.2	△ 22.2	0.0
	10月～12月予想	△ 14.3	△ 20.0	△ 22.2	△ 50.0	3.5	△ 11.1	0.0
売 上	7月～9月実績	△ 19.0	40.0	△ 25.9	△ 70.0	△ 17.8	△ 11.1	40.0
	10月～12月予想	7.1	40.0	△ 11.1	△ 50.0	32.1	11.1	40.0
受 注 残	7月～9月実績	0.0	0.0	***	***	***	0.0	***
	10月～12月予想	14.3	0.0	***	***	***	22.2	***
施工高	7月～9月実績	△ 11.1	***	***	***	***	△ 11.1	***
	10月～12月予想	11.1	***	***	***	***	11.1	***
収 益	7月～9月実績	△ 22.6	20.0	△ 33.3	△ 40.0	△ 25.0	△ 22.2	40.0
	10月～12月予想	6.0	40.0	△ 22.2	△ 20.0	32.1	11.1	20.0
販売価格	7月～9月実績	25.3	25.0	14.8	50.0	21.4	22.2	60.0
	10月～12月予想	14.4	25.0	0.0	40.0	10.7	22.2	40.0
仕入価格	7月～9月実績	54.2	75.0	37.0	60.0	53.5	66.6	100.0
	10月～12月予想	31.3	50.0	0.0	50.0	35.7	55.5	80.0
在庫	7月～9月実績	3.6	0.0	7.4	0.0	***	0.0	0.0
	10月～12月予想	5.5	0.0	11.1	0.0	***	0.0	0.0
資金繰り	7月～9月実績	△ 22.0	△ 25.0	△ 34.6	△ 20.0	△ 17.8	△ 11.1	0.0
	10月～12月予想	△ 13.4	0.0	△ 26.9	△ 10.0	△ 10.7	0.0	0.0
残業時間	7月～9月実績	△ 2.4	0.0	△ 3.7	0.0	△ 10.7	11.1	20.0
	10月～12月予想	5.1	0.0	3.7	0.0	7.1	11.1	20.0
人手状況	7月～9月実績	△ 15.5	40.0	△ 7.4	△ 10.0	△ 25.0	△ 33.3	△ 40.0
	10月～12月予想	△ 17.9	20.0	△ 7.4	△ 10.0	△ 25.0	△ 44.4	△ 40.0

県北地区

		総合	製造業	小売業	卸売業	サービス業	建設業	不動産業
業 況	7月～9月実績	7.5	30.0	△ 12.5	△ 33.3	0.0	37.5	0.0
	10月～12月予想	17.5	40.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0
売 上	7月～9月実績	15.0	40.0	△ 25.0	33.3	25.0	25.0	△ 25.0
	10月～12月予想	5.0	20.0	△ 25.0	33.3	25.0	0.0	△ 25.0
受 注 残	7月～9月実績	27.8	40.0	***	***	***	12.5	***
	10月～12月予想	5.6	20.0	***	***	***	△ 12.5	***
施工高	7月～9月実績	25.0	***	***	***	***	25.0	***
	10月～12月予想	△ 12.5	***	***	***	***	△ 12.5	***
収 益	7月～9月実績	10.0	50.0	△ 37.5	50.0	△ 25.0	12.5	△ 25.0
	10月～12月予想	0.0	40.0	△ 25.0	0.0	△ 25.0	0.0	△ 25.0
販売価格	7月～9月実績	12.5	20.0	△ 12.5	33.3	50.0	0.0	0.0
	10月～12月予想	0.0	20.0	△ 12.5	△ 16.6	0.0	0.0	0.0
仕入価格	7月～9月実績	20.0	0.0	△ 12.5	33.3	50.0	62.5	0.0
	10月～12月予想	12.5	10.0	△ 12.5	0.0	25.0	50.0	0.0
在庫	7月～9月実績	△ 2.8	0.0	△ 12.5	0.0	***	0.0	0.0
	10月～12月予想	0.0	0.0	0.0	0.0	***	0.0	0.0
資金繰り	7月～9月実績	△ 5.0	10.0	△ 12.5	△ 16.6	25.0	△ 25.0	0.0
	10月～12月予想	△ 7.5	0.0	△ 12.5	△ 16.6	25.0	△ 25.0	0.0
残業時間	7月～9月実績	5.0	30.0	△ 25.0	0.0	0.0	12.5	0.0
	10月～12月予想	△ 7.5	10.0	△ 25.0	0.0	△ 25.0	△ 12.5	0.0
人手状況	7月～9月実績	△ 17.5	△ 20.0	△ 12.5	0.0	△ 25.0	△ 25.0	△ 25.0
	10月～12月予想	△ 20.0	△ 20.0	△ 12.5	0.0	△ 25.0	△ 37.5	△ 25.0

大型小売店販売額

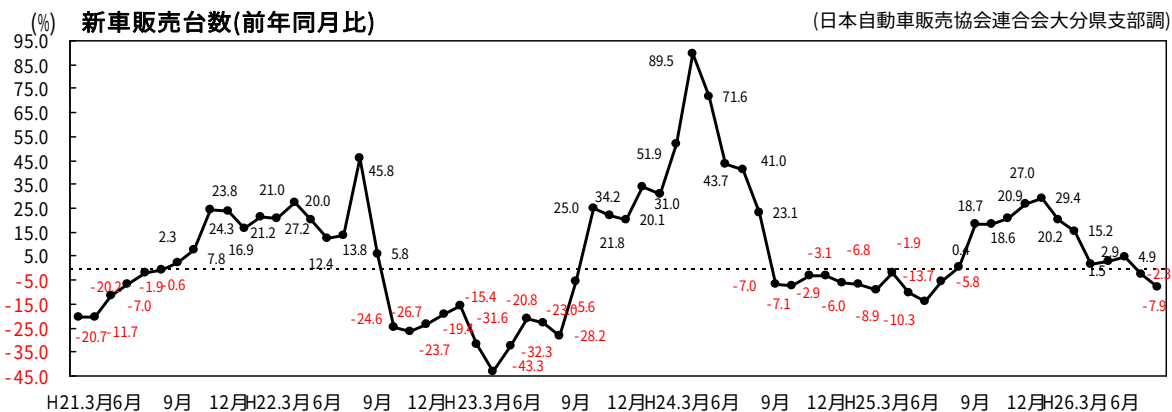
平成26年7月の県内大型小売店販売額は107億3千万円で、前年同月比3.1ポイントの下降となっています。店舗調整後は前年同月比3.1ポイントの下降となっています。品目別では、衣料品が前年同月比5.0ポイントの下降、飲食料品が0.4ポイントの下降、その他の商品が6.7ポイントの下降となっています。



新車販売台数

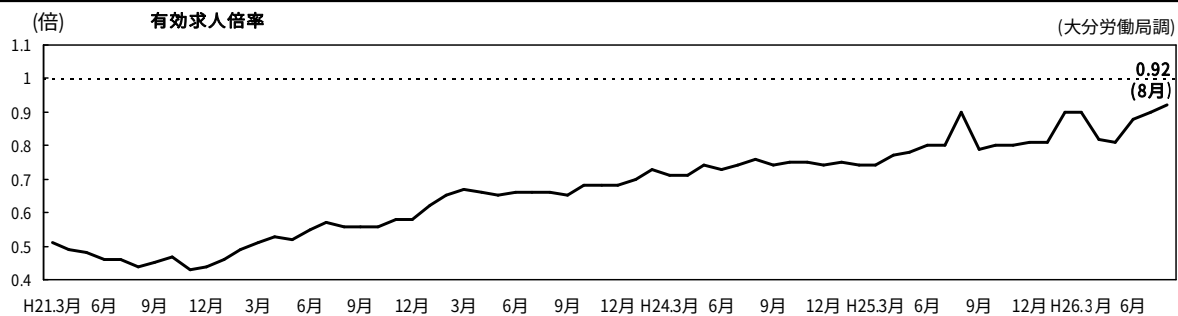
8月の登録車と軽四輪車合計の新車販売台数(総合計)は3,653台で前年同月を7.9%下回り、2ヵ月連続のマイナスとなりました。

車種別では、普通乗用車が724台で前年同月比4.6%増加し、小型乗用車が924台で前年同月比4.3%減少となっています。また、軽四輪車の合計は1,724台で前年比15.7%下回り、2ヵ月連続のマイナスとなりました。



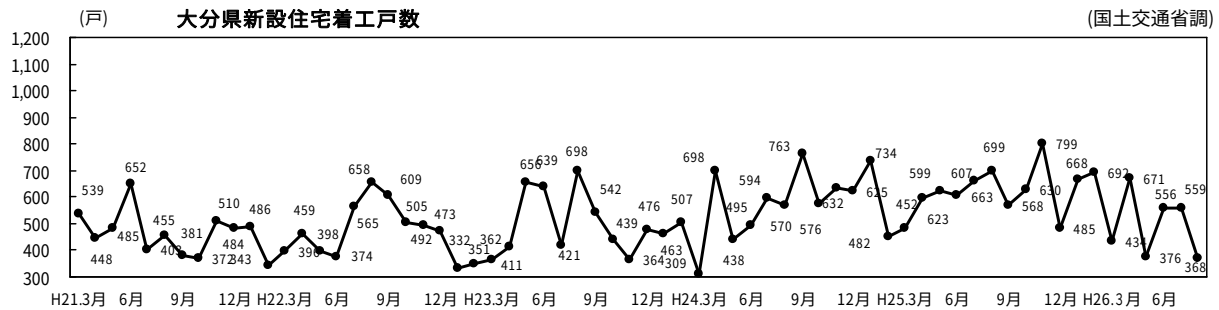
有効求人倍率

平成26年6月の県内有効求人倍率は0.88倍で全国平均は1.10倍、7月の県内有効求人倍率は0.90倍で全国平均は1.10倍、8月の県内有効求人倍率は0.92倍で全国平均は1.10倍となっています。平成26年8月の地域別では大分管内が0.89倍、別府管内が0.82倍、中津管内が0.95倍となっています。



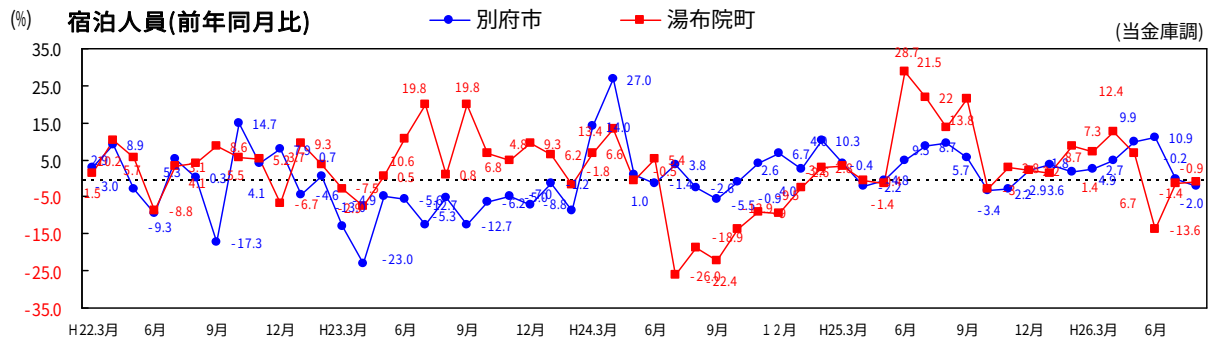
新設住宅着工戸数

平成26年7月の住宅着工戸数は559戸、8月は368戸でした。8月の368戸のうち、持家は201戸、貸家は84戸、分譲住宅は80戸となっています。



観光動向

平成26年7月の前年同月比宿泊人数は、別府地区で0.2ポイントの下降、湯布院地区で1.4ポイントの下降、8月は別府地区で2.0ポイントの下降、湯布院地区で0.9ポイントの下降となっています。



企業倒産状況

東京商工リサーチ大分支店の調査によると、平成26年6月の県内の企業倒産件数は6件で5億4千5百万円で、7月は1件で74百万円、8月は4件で10億9千9百万円となっています。

